



リリースノート

ONTAP tools for VMware vSphere 10

NetApp
February 11, 2026

目次

リリースノート	1
ONTAP toolsのリリースノート	1
ONTAP tools for VMware vSphereの新機能	1
サポートされているONTAPプラットフォームと vCenter Server バージョン	2
ONTAP tools for VMware vSphereの機能比較	2

リリースノート

ONTAP toolsのリリースノート

ONTAP tools for VMware vSphereで利用できる新機能と拡張機能について説明します。

新機能と強化機能の完全なリストについては、[ONTAP tools for VMware vSphereの新機能](#)。

最新の互換性情報については、["NetApp Interoperability Matrix Tool"](#)。

ONTAP tools for VMware vSphereからONTAP tools for VMware vSphereへの移行がサポートされています。

詳細については、["ONTAP tools for VMware vSphereのリリース ノート"](#)。リリース ノートにアクセスするには、NetAppアカウントでサインインするか、アカウントを作成する必要があります。

ONTAP tools for VMware vSphereの新機能

ONTAP tools for VMware vSphereで利用できる新しい機能について説明します。

- プラットフォームの資格

ONTAP tools for VMware vSphereは、ASA r2 システムのサポートを追加し、最新のハードウェアおよびソフトウェア構成との互換性を提供します。このリリースにはONTAP 9.16.1 および 9.17.1 との統合も含まれており、サポートされる環境が拡張されています。

- **VMware** の資格と認定資格

ONTAP tools for VMware vSphereは、現在の VMware 相互運用性認定標準に準拠しており、ESXi ホストと vCenter Server の両方をサポートしています。

- * MetroClusterサポート*

このリリースでは、MetroCluster構成のサポートが導入され、高可用性と災害復旧機能が強化されています。

- セキュリティと証明書管理

このリリースでは、自己署名証明書の管理が合理化され、ユーザー エクスペリエンスとセキュリティ標準への準拠が強化されます。ONTAP tools for VMware vSphereのONTAPおよび ONTAP ツールを保護するための、改善された証明書検証ワークフローを提供します。

- レプリケーションの強化

このリリースでは、ASA r2 システムの SRA および SnapMirror Active Sync を含む階層的整合性グループを使用した VMFS レプリケーションがサポートされます。ゼロ RPO バックアップをサポートし、データ保護とリカバリを改善します。

- アップグレードと移行

以前のバージョンのONTAP tools for VMware vSphereからONTAP tools for VMware vSphere 10.5 へのアップグレードおよび移行プロセスは、シームレスかつ効率的に実行され、ダウンタイムを最小限に抑え、スムーズ

な移行を保証するように設計されています。

サポートされているONTAPプラットフォームと vCenter Server バージョン

ONTAP tools for VMware vSphere 10.5 P1は、SRAおよびSnapMirror active syncコンポーネントのvCenter高可用性 (HA) 構成をサポートします。この構成ではvVolsはサポートされていません。HAフェイルオーバー中、vCenterが数分間利用できない場合があります。大規模な環境やエラーが発生した場合、フェイルオーバー時間が15分を超えることがあります。

詳細については、"[vCenter High Availabilityドキュメント](#)"を参照してください。vCenter HAに関するご質問は、"[Broadcomサポート](#)"までお問い合わせください。

バージョン互換性に関する最新情報については、"[NetApp Interoperability Matrix Tool](#)"。

ONTAP tools for VMware vSphereの機能比較

ONTAP tools for VMware vSphere 9 からONTAP tools for VMware vSphere 10.2 以降のバージョンへの移行が適切かどうかを確認します。



最新の互換性情報については、"[NetApp Interoperability Matrix Tool](#)"。

特徴	ONTAPツール9.13	ONTAPツール10.2以降
主な価値提案	強化されたセキュリティ、コンプライアンス、自動化機能により、Day 0 から Day 2 の運用を合理化および簡素化します。	サポートが拡張され、VMFS の FC と VMFS 専用の NVMe-oF が含まれるようになりました。NetApp SnapMirrorの使いやすさ、vSphere メトロ ストレージ クラスターのシンプルなセットアップ、および3サイトの VMware Live Site Recovery のサポート
ONTAPリリース認定	ONTAP 9.9.1 からONTAP 9.16.1	ONTAP tools 10.2の場合、ONTAP 9.12.1 ~9.15.1。ONTAP tools 10.3の場合、ONTAP 9.14.1、9.15.1、9.16.0、および9.16.1。ONTAP tools 10.4の場合、ONTAP 9.14.1、9.15.1、9.16.0、および9.16.1。ASA r2システムを使用する場合、ONTAP tools 10.4にはONTAP 9.16.1P3以降が必要です。ONTAP tools 10.5の場合、ONTAP 9.15.1、9.16.1、および9.17.0
VMware リリースのサポート	vSphere 7.x-8.x VMware Site Recovery Manager (SRM) 8.5 から VMware Live Site Recovery 9.0	vSphere 7.x-8.x、ONTAPツール 10.5 以降の vSphere 9.0、VMware Site Recovery Manager (SRM) 8.7 から VMware Live Site Recovery 9.0 注: ONTAPツール 10.x では、SRM は共有サイトをサポートし、拡張性の向上とパフォーマンスの向上を実現します。
プロトコルのサポート	NFS および VMFS データストア: NFS (v3 および v4.1)、VMFS (iSCSI および FCP)	NFS および VMFS データストア: NFS (v3 および v4.1)、VMFS (iSCSI/FCP/NVMe-oF)

特徴	ONTAPツール9.13	ONTAPツール10.2以降
拡張性	ホストとVM: 300台のホスト、最大10,000台のVM データストア: 600台のNFS、最大50台のVMFS	ホストとVM: 600ホスト
可観測性	パフォーマンス、容量、ホストコンプライアンスダッシュボード 動的なVMとデータストアレポート	パフォーマンス、容量、ホストコンプライアンスダッシュボードの更新 動的VMおよびデータストアレポート
データ保護	VMFS および NFS の SRA レプリケーション。バックアップのための SCV 統合および相互運用性。	SMAS と VMware Live Site Recovery を組み合わせた iSCSI VMFS および NFS v3 データストアの 3 サイト保護の SRA レプリケーション。VMFS を使用した FCP の SRA サポート。
VASAプロバイダーのサポート	VASA 4.0	VASA 3.0

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。